毎月20日は ペットフードの日

一般社団法人
ペットフード協会

高齢のペットへのフードの与え方

ペットフードは、年齢と栄養バランスの関係を考慮して与えます。人も犬・猫も、年をとると共に病気の可能性が高くなるため、栄養管理も高齢期ケアの重要な要素です。

①水・②エネルギー・③カルシウムとリン・④タンパク質・⑤脂肪と必須脂肪酸・⑥繊維・⑦嗜好性と消化率等が必要です。高齢期・シニアの犬・猫は、嗜好や味覚、消化力等の低下が目立つため、嗜好性や消化に考慮した食事にする必要があります。また、消化の良いウエットフードの活用や、ドライフードをお湯でふやかして嗜好性を高める等の工夫も必要です。

ペットフード販売士 認定テキストより